

大阪市立



なま ず え ひがし しょうがっこう
鯉江東小学校

郵便番号 536-0002
所在地 城東区今福東1丁目3-26
電話番号 (06)6933-6403
FAX (06)6932-6408
校長名 東野 英明



- 【概要】 城東区の東に位置し、西側には城北川が流れ、遊歩道も整備されている。広い校庭を所有し、体育・地域スポーツ活動が盛んに行われている。また、教職員一丸となって熱心に研究活動にも取り組んでいる。
- 【教育目標】 学校の教育目標として、「仲良く(違いを認め合い、異文化を尊重する) 強く(自分の責任で選択し、判断し、表現する) 正しい(正義を愛する)」を掲げ、日々子どもの健全育成を図る。
- 【沿革】 昭和55年4月の開校で、平成21年11月には、創立30周年記念式典を挙行。開校当時の校舎等を改修・整備しながら現在に至る。また、令和元年11月には、創立40周年をお祝いする会を無事終えることができた。市・府の水泳記録会での優勝経験あり。令和元年・2年と日本学校歯科医会「生きる力を育む歯・口の健康づくり推進事業」大阪市代表校。

運営に関する計画《中期目標》

【子どもが安心して成長できる安全な社会(学校・家庭・地域)の実現】

- 令和7年度の小学校経年調査「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる・どちらかといえば当てはまる」と答える児童の割合を90%以上にする。(令和5年度の結果 96.2%)
- 令和7年度末の学校生活アンケートにおける「学校生活は楽しいですか」の項目において、「はい・どちらかといえば楽しい」と答えた児童の割合を90%以上にする。(令和5年度末の結果 94.8%)

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- 令和7年度の小学校経年調査における市平均正答率の7割以下の児童の割合を、いずれの学年も令和4年度より5ポイント減少させる。
- 令和7年度の全国体力・運動習慣調査において、体力合計点が大阪市平均を越すようにする。

全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

【令和5年度 6年生の調査結果の概要】

	国語	算数
本校平均正答率	71%	66%
大阪市平均正答率	67%	62%

【これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題】

- 国語科では、「言葉の特徴や使い方に関する事項」において、5～10%ほど大阪市や全国と比べて正答率が高かった。また、日頃から丁寧に漢字の学習に取り組むことで、漢字を文の中で正しく使うことや送り仮名を正しく文の中で使うことができています。
- 算数科では、「数と計算」領域において、大阪市や全国と比べて10%ほど正答率が高かった。主体的・対話的で深い学びを実現する学習方法を行いながら、授業改善に努めてきた結果であると考えられる。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から明らかになった現状

【令和5年度 5年生の調査結果の概要】

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
男子	14.79	19.36	33.48	31.03	52.32	9.27	158.39	20.30	51.65
女子	13.67	18.10	37.02	28.26	33.05	9.64	145.32	10.71	49.57

【これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題】

令和5年度の新体力テスト等の結果から、本校では全国に比べて握力(男女)、反復横跳び(男女)、20mシャトルラン(女子)、ソフトボール投げ(女子)に課題がある児童が多いことがわかった。

ソフトボール投げについては、昨年度からキャッチボールやタオルを用いた肩の可動域を広げる運動を取り入れたことで男子の記録が改善してきている。また、柔軟性については、「ストレッチカード」を用いて体育の授業や家庭学習として2年間取り組んできた結果、男女共に改善してきている。

今年度、新たに課題があった領域については、学校として体力向上にむけての取り組みを継続して行っていく予定である。

鯉江東小学校の教育活動

新しい書架と調べ学習で使う百科事典・図鑑などをたくさんそろえています。年々図書館の整備が進み、図鑑の使い方等、学び方の指導も行っています。委員会活動の一環として、読み聞かせにも取り組んでいます。



【ICT教育の推進】

「ICT教育」とは、今までアナログで行っていた教育のデジタル化のことです。具体的には電子黒板、パソコン、タブレット端末などのデジタル機器の導入とインターネットを介した学習支援ツールの活用などを行う教育の総称です。今年度も、一層の効率的・創造的な教育活動を推進していきます。



「書き初め大会」生涯学習ルーム事業との連携で(3-6年)

「大なわ大会」



書き初め大会

【人とのふれあいを大切に】

異学年交流は、思いやりの心を育てる良い機会として、高学年にとっては、責任感とリーダーシップを涵養する場にもなります。児童会が中心になって楽しい企画を立てています。また、地域の方々のご支援で、多くの体験活動を実施しています。



【地域の方との交流】

昔遊び大会(1年)
落語の会(3年)
鯉江東音頭練習(全学年)



鯉江東音頭の練習

例年、6月に行う「スクールフェスタ」や鶴見緑地での「全校オリエンテーリング(11月)」には、保護者の方も、お手伝いに参加していただきます。



【子どもたちの安全・安心のために】

毎年、地域との共催で、「防災訓練」を実施しています。今年も消防署や区役所と連携・協力して、開催できればと考えています。その他、火事や地震、台風接近、不審者侵入などを想定した避難訓練も随時行っています。



【水泳学習】

1年生・6年生による「交流水泳」の様子です。また、高学年で「着泳泳」にも取り組んでいます。子どもたちは、それぞれの発達段階に応じた内容で、水泳学習に対して意欲的に取り組んでいます。



学校案内図

(14ページもあわせてご覧ください)



鯉江東小学校

鯉江東小学校